法政大学大原社会問題研究所

所　　報

（2017.5.1 ～ 6.30）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』704 号（2017 年 6 月）
『大原社会問題研究所雑誌』705 号（2017 年 7 月）
『日本労働年鑑』第 87 集（2017 年版，旬報社）

□図書受入（5 月）

	和　書	洋　書	計
購　入	13	5	18
受　贈	16	0	16
合　計	29	5	34

□図書受入（6 月）

	和　書	洋　書	計
購　入	35	11	46
受　贈	19	2	21
合　計	54	13	67

□閲覧サービス（5 月）

閲覧
　開館日数　20 日
　閲覧者数　16 名
　貸出図書　4 冊
コピーサービス
　学外　9 件　987 枚
　学内　4 件　103 枚

□閲覧サービス（6 月）

閲覧
　開館日数　22 日
　閲覧者数　30 名
　貸出図書　31 冊
コピーサービス
　学外　17 件　3,412 枚
　学内　5 件　180 枚

日　誌

□ 5 月

1 日「高野伝」に関する手紙類資料受贈（寄贈者：二村一夫氏，保存箱 1 箱）
2 日 閉室
10 日 拡大事務会議・事務会議
　地下書庫カビ取り作業開始
16 日 ILO 国際労働問題シンポジウム打ち合わせ（ILO 駐日事務所訪問：鈴木，藤原）
　マイクロスキャナー保守点検
17 日 運営委員会
　議題① 2017 年度自己点検・評価シートの承認
　② 2017 年度大原社研共同研究プロジェクトの承認と既存の共同研究プロジェクトの継続ルールについて
　③ その他
　『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
18 日 山岸章氏宅寄贈資料引き取り（出張：榎）
22 日 山岸章・元連合会長資料受贈（寄贈者：山岸洋子氏，（業務日誌，メモ，手帳など）段ボール箱 1 箱）
24 日 研究員会議
　月例研究会
　藤原千沙（専任研究員）「子どもの貧困に関する自治体調査と児童扶養手当」
27 日 大原社会政策研究会（第 34 回）
　金子良事（法政大学大原社会問題研究所兼任研究員）「戦時期における人口政策，労働政策，都市計画の有機化」
31 日 海外出張（LERA 大会，鈴木玲，～ 6 月 4 日）

□ 6 月

7 日 拡大事務会議・事務会議
9 日 法政学への招待（於：市ヶ谷，講演：鈴木）
10 日 月例研究会
　西澤栄一郎（兼担研究員）/ 喜多川進（山梨大学准教授）「2016 年度法政大学大原社会問題研究所叢書『環境政策史――なぜいま歴史から問うのか』」（於：市ヶ谷）
13 日 授業：井上卓弥・社会学部兼任講師（対応：鈴木）
14 日 TBS（News 23）取材・撮影
17 日 大原社会政策研究会（第 35 回）
　大澤優真（法政大学大学院人間社会研究科博士課程）「外国人に対する生活保護準用の不安定性――史的変遷からの考察」
20 日 100 年史編纂委員会／ 100 周年記念事業準備委員会

21日　運営委員会
議題①　大原社研2016年度事業報告について
②　専任研究員の委員委嘱について
③　その他
28日　研究員会議

法政大学大原社会問題研究所閲覧室等利用案内（抄）

【利用資格】どなたでもご利用いただけます。

【開館時間】〈平日〉9:00 ～ 16:30（予約制）
夏期休暇期間（8月上旬～9月中旬）は9:00 ～ 16:00
＊必ず事前にFAXやメールでご来館日，閲覧資料をお知らせください。11:30 ～ 12:30は受付ができません。出納受付は閉館30分前までです。土曜日は原則閉館となります。開館日については，ホームページでご確認ください。

【複写サービス】〈依頼コピー〉40円（60円）／枚
〈セルフコピー〉10円／枚
〈セルフ撮影〉10円／枚
〈プリンター印刷〉10円／枚
＊資料の複写をご希望の場合は、複写が可能かどうかを係員にお尋ねください。依頼コピーは1枚40円ですが，資料の状態によって特別な対応を要するものは1枚60円です。セルフコピーは状態の良い戦後の図書，雑誌に限ります。貴重書，劣化の激しい資料，製本新聞は複写できません。撮影の際は，フラッシュ撮影はできません。

【館外貸出】

	法政大学教職員 研究員・大学院生	学外者（学生は除く）
貸出冊数	10冊	5冊
貸出期間	3ヶ月	3週間

＊学生は館内閲覧のみ，学外者の貸出は貴重書を除く図書のみです。

【非来館サービス】
〈文献複写〉上記複写料金＋送料実費で行います。
〈図書の郵送貸出し〉図書館・研究機関を対象に行います。冊数は3冊まで，期間は1ヶ月です。

【利用ガイド・見学】
＊ゼミ・授業の1コマとして，また，グループ・個人を対象に随時行っています。事前にご連絡ください。
併せて，当研究所ホームページもご覧ください。
http://oisr-org. ws.hosei.ac.jp/

大原社会問題研究所雑誌
№707･708（2017年9･10月号）
2017年10月1日発行
定価2,000円(本体1,852円)，年間購読料12,000円
編集（兼）発行人　法政大学大原社会問題研究所
編集長　藤原千沙
所　長　鈴木　玲
〒194-0298　東京都町田市相原町4342
電話042（783）2305

投 稿 募 集

『大原社会問題研究所雑誌』は，社会・労働問題に関する「論文」「資料紹介（調査報告）」を募集しております。下記の投稿規定と執筆要領に基づいてご投稿ください。 ［2015.11.25 改定］

投 稿 規 定

1．投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2．投稿原稿の分量は，原則として 20,000 字以内（図表・スペースを含む）とします。大幅に分量を超える原稿は審査の対象としません。
3．投稿原稿は，審査用原稿となりますので，本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1ページ目は，原稿の題目に続けて本文に入り，著者名は記載しないでください。
4．原稿の採否は，本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て，本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果，「研究ノート」となることがあります。
5．掲載原稿には，掲載誌2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6．投稿者は，①投稿原稿（審査用原稿）3 部，②1,000 字以内の要旨3 部，③表題紙2 部を送付してください。表題紙に記載する事項は，投稿原稿の①題名，②目次，③分量（図表を除く文字カウント数（スペースを含める），図表の数），④著者の氏名（よみがなを併記），⑤肩書き（所属・職名，大学の場合は学部等まで），⑥略歴，⑦連絡先（郵便番号，住所，電話番号，電子メールアドレス）です。

【送付先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342　法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

投 稿 原 稿　執 筆 要 領

1．A4 版の横書き，40 字×40 行，下部にページ数を付し，白黒・片面で印刷する。
2．原則として，数字は算用数字，句読点は「,」と「。」を用いる。
3．本文の各節には「.」のない 1　2　…を用いる。
4．ワープロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5．図表は，可能なかぎり，掲載を希望する大きさで，そのまま白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表1 入れる】等と手書きで指定し，図表そのものは別紙に一括し，通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが，審査にあたっては，図表の大きさで全体の分量を概算する。
6．参考文献は，図書の場合，著者名・発行年・書名・出版社名の順に記述する。雑誌論文の場合，著者名・発行年・論文名・雑誌名・巻号・ページ数の順に記述する。ただし，他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江（2014）「日本製糸業における労務管理の生成とジェンダー」榎一江・小野塚知二編『労務管理の生成と終焉』日本経済評論社。

原伸子（2012）「福祉国家の変容と子どもの貧困──労働のフレキシビリティとケア」『大原社会問題研究所雑誌』649 号，30-46 頁。

Suzuki, Akira（2012）"The Limits and Possibilities of Social Movement Unionism in Japan in the Context of Industrial Relations Institutions," in Akira Suzuki (ed.) *Cross-National Comparisons of Social Movement Unionism: Diversities of Labour Movement Revitalization in Japan, Korea and the United States.* Bern: Peter Lang.